

華道部

今年度は2,3年生各1名、1年生2名の計4名+顧問で月1回活動しています。この5月から活けた作品を、校内2箇所で展示しています。同じ花材でも4人の個性がそれぞれ違うので「様々な作品」に仕上げるのが興味深いです。

なお葛陵祭では4名がそれぞれ違った花材で作品を展示します。元々「明日、命があるか否かわからない」武士たちの無聊を慰める芸能として、華道は室町時代から発展してきました。現在、華道に挑戦する人は少ないですが「華道の成り立ち」も意識しながら「非日常となりつつある作品」をお楽しみ下さい。

7月の活動計画[華道部]

2022.7.8

顧問 八角 千香子

今月は1回、活動します。

- ・活動日時…7/11(月) 13:00～16:00
- ・活動場所…生物講義室(普段利用している被服室はこの日「追試」のため、場所を変更。生物の先生方から許可は得てあります。)
- ・参加人数 2学年…1名 1学年…2名
- ・活動内容

季節の花材を用いて「生け花作品」を完成させる。

今月は気温も湿度も高く、花・水共に持ちが悪い。

故に花材、予算を通常の3分の1程度に減らし、飾る期間も2～3日間程度を考えている。

少しでも「涼しさを感じられる環境」を演出するために花器は竹素材も取り入れる予定である。